

被差別民衆とコロナ感染症そして水俣病をふまえて
－差別と向き合うための問題提起－

20201203

朝治 武

1. 問題意識は何か？

- ①私が社会福祉学を学ぶ諸君に伝えられることは何か？
- ②私たち人間と人類が直面する困難な現実とは何か？
- ③困難な現実には何らかの差別が関係していないか？
- ④差別に関する現実の具体性と概念の抽象性をつなげないか？
- ⑤私の役割は諸君が差別と向き合うために問題を提起すること！

2. 私と三題噺の関係はいかに？

- ①被差別民衆
 - ◇被差別部落に出生し部落問題が生き方の基本
 - ◇大阪人権博物館で多様な被差別民衆に遭遇
- ②新型コロナウイルス感染
 - ◇世界と日本のパンデミック状況
 - ◇感染への恐怖が差別を生起・深刻化
- ③水俣病
 - ◇経済発展が生み出した問題としての認識
 - ◇身体と食物と環境を軸とする差別を照射
- ④三題噺の共通性
 - ◇世界－日本－地域－人間という連環
 - ◇まさに差別という現象の焦点化

3. 私たちが直面している困難な現実とは何か？

- ①戦争と紛争
 - ◇核兵器、軍事力と軍事同盟、国家意思、「合法的」集団殺戮、宇宙開発
- ②多様な対立
 - ◇政治、軍事、経済、宗教、人種、民族、地域
- ③地球と環境
 - ◇地球温暖化、森林伐採、生態系破壊、食品ロス、自然災害
- ④経済と貧困
 - ◇新自由主義、金融支配、IT、南北問題、貧困増加、格差拡大、社会保障
- ⑤歴史と記憶
 - ◇戦争、植民地支配、ナショナリズム、排外主義、日中・日韓・日朝
- ⑥人間と差別
 - ◇多様な差別、人間の尊厳と友愛的関係の破壊、人権に照応した差別の「発見」

⑦世界史の現段階

◇社会主義の崩壊、ポスト近代、科学技術の矛盾、グローバル化

⑧私たちが生活する日本

◇責任なき言説、出口なき混迷、希望なき閉塞感

4. そもそも人間と人類とは何者か？

①宇宙と地球

◇ビックバンによる宇宙の発生、唯一の生命体をもつ地球、時間と空間の概念

②人間と人類

◇ヒトへの進化、ホモサピエンス、類としての人類、集団的移動、人種と民族

③動物と人間

◇二足歩行、道具と火の使用、言語という知性、コミュニケーション能力

④人間と社会

◇私有財産と階級、国家と支配、宗教的権威、血縁と家族、分業と身分

⑤人類の基盤

◇採集と狩猟、農耕と牧畜、産業と労働、情報とIT

⑥近代と人間

◇ルネサンス、資本主義と近代国家、理性と民主主義、自由と平等、労働と人格権

5. はたして差別とは如何なるものか？

①現代日本の社会的差別

◇社会的差別とは多様な差別のうち対象としての属性が明確

◇社会的差別は歴史的に形成され、独自の歴史性と社会性がある

◇被差別部落、女性、性的少数者、アイヌ民族、在日コリアン、沖縄人、障害者、ハンセン病回復者、公害被害者など

②差別の歴史性

◇差別とは本来的に近代になって問題化

◇民主主義、自由、平等、友愛、人権という規範と概念の対抗性

◇前近代社会との重層性、諸差別の複合性

③差別の共通的内容

◇差別が意味する多義性

◇侮蔑・蔑視、排除・隔離、迫害・抹殺、格差・不平等

◇関連する優劣、嫉妬、憎悪、恐怖などの心性

④差別の発現形態

◇差別は位相によって発現が相違

◇意識、言行、慣習、実態、制度という5つの分野

◇この5つの分野は密接に関連

⑤差別の犯罪性

◇人間に対する価値づけと階層的秩序の形成

◇人が自らで左右できない出生や環境などで判断

◇人間の尊厳に対する冒涇と友愛的関係の破壊

◇人間として生きる希望と意欲の剥奪

◇歴史的に形成された集団の文化性を否定

⑥差別認識の困難性

◇差別が現実に存在することと差別を認識することとは違う

◇差別される人が差別されていると認識しているわけではない

◇差別を認識することは一定の社会関係において可能となる

◇差別は認識されてこそ社会的に解決すべき問題となる

⑦差別を形成させる日本的近代

◇天皇制的身分階層秩序への再編

◇文明の対極としての「未開」と「野蛮」

◇知、富、身体という近代的規範

◇家父長的家族主義とジェンダー意識

◇人種主義と優性思想

◇地域社会の編成と都市化

◇急激な帝国化と内国植民地

◇資本主義発展と生産力主義

◇東アジアにおける侵略戦争と植民地支配

◇単一民族説とアジア主義

◇国民国家における国民統合と国籍

⑧差別の類型化

◇被差別部落—身分、血統、職業、地域

◇女性—性差、ジェンダー、家族、労働分担

◇性的少数者—性的志向、ヘテロ、生殖

◇アイヌ民族—先住民族、辺境、文明観、異文化

◇在日コリアン—国籍、民族、植民地支配、異文化

◇沖縄人—疑似民族、辺境、支配、異文化

◇障害者—身体、知、精神、労働能力

◇ハンセン病回復者—身体、感染恐怖、隔離

◇公害被害者—身体、環境、医療、企業利益、国家政策

6. 私たちは如何に差別と向き合うのか？